

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第16号 平成23年6月2日

哲也今期初のマルチ！！

政司予定とおり7回完投！！

	1	2	3	4	5	6	7	R
S	1	0	0	0	0	0	0	1
G	3	4	0	0	0	0	0	7



6/2(土)初の球場となる、玄海田公園野球場に出向き、サンパインとの通算2度目のオープン戦を行った。前回は岸根で非常に不甲斐無い試合をしただけに、今日は最低でも接戦に持ち込みたいと思っている。そんな気持ちで迎えたゲーム会場は、人工芝での球場であり、目につ出来て間もない事から、その様は、非常に綺麗な印象を受けた。また、気になる人工芝の状態だが、これもまた、新しさから、非常にソフトな印象を受けた。さて、今日はダブル、枚数は2枚なだけに、先発が、どこまで行けるかが、今日のダブルのキーになる。その第一試合を託されたのは、今期防御率トップを走る政司がマウンドに上がり、プレイボールとなった。先頭打者に7球粘られたが空振り三振を奪取し、幸先良い幕明けと思った矢先、次打者には、三遊安を喫し、さらに後続2人には連続四球を与え、一死満塁と場面はピンチと化した。続く打者は、レフト野手正面に上がった打球、しかし、これを落球した間にホームインされ、1点を失点した。続く打者にもレフトに打たれたが、今度は、野手がかっちり捕球し、この回を1点に抑えた。ピンチは後にも先にも初回のみで、以降は三塁を踏ませない、打たせてとるピッチングで勝利をゲットした。打線であるが、初回先頭の智が安打で出塁、その後早くもスコアリングポジションにランナーを進めた。続く哲也が、中越に2ベースを放ち、あっさり同点に追いついた。後続2打者が凡打に倒れたが、梶原の中飛を相手野手が失策、この間にサードから哲也がホームイン、梶原は一気に三塁を落とし、二死三塁、ここで、今期末だ調子が上がらない深沢が、ライト前に落とし3点目を追加し、展開をあっさり引返す事に成功した。続く2回にも、泉、政司、智の3連打で満塁としたところで、哲也が走者一掃の左越え3ベースを放ち、この回4点を追加し、今日のゲームをほぼ手中に収めた。しかし、3回からは、打線は音を潜め、ランナーを出すものの、残塁の山を気付き、終わってみれば、序盤の得点のみで今日のゲームを終えた。相手投手が変わった事もあるが、やはり、常時展開を有利にするには、中押しは不可欠、今日は相手の追い上げが無く、助かったが、上位チームと当たった場合は、一瞬でひっくり返される可能性も有る事から、中だるみする事無く、貪欲に得点を重ねていこう。ただ、最近意識しているせいか、チームのバッティングは叩く習慣が付いてきているように感じる。少しづつ、各人が出来る事をこなし、その集合体として、チーム一丸勝利を目指そう！それにしても、ナイスピッチング政司君・・・